

匝瑳市のスタートアップ支援

「ハジマリ」発足について

Vision

ハジマリが実現したいこと

アントレプレナーシップを持った人材の
ハジマリを共に作っていきます

Mission

ハジマリの使命

我々は「地域」と「人材」をつなぎ
ハジマリを創り続けます

ハジマリは地域未来を共に作る人を育むNPO法人である



私たちは創業スクールプログラム、経営支援・ビジネスマッチング等を通じて、人材の流入、地域の発展、街づくりに貢献します。行政や地元企業、スタートアップのスペシャリストを巻き込みながら新たな挑戦をする人のハジマリを支援します。

01

創業メンバー

専門性を発揮し、創業希望者を支援できるメンバー

2022年中小企業診断士登録の2名が理事長となり発足します
中小企業診断士、行政書士等の士業や地域のステークホルダーがメンバーとして加入します



伊藤 優志

Yushi Ito

理事長
匝瑳市役所企画課
(一社) 八日市場青年会議所理事
中小企業診断士

1990年千葉県匝瑳市出身。2013年匝瑳市役所入社。産業振興課で中小企業支援担当を経て、現在は企画課に所属、八日市場青年会議所の理事。地元、匝瑳市の活性化を目標に、これまで多くの商工業活性化施策を立案実行。直近ではゼロカーボン匝瑳推進協議会に参加し、脱炭素先行地域計画を立案。ソーラーシェアリング事業の推進や地域社会の貢献に努めている



小泉 孝之

Takayuki Koizumi

理事長
認定経営革新等支援機関
小泉中小企業診断士事務所代表
中小企業診断士

1986年千葉県千葉市出身。2009年医薬品卸売会社に営業職として勤務。2022年に中小企業診断士として独立開業。事業再構築補助金をはじめ各種補助金申請の採択実績多数、現在は中小企業基盤整備機構の中小企業アドバイザー、認定経営革新支援機関として中小企業の経営支援、マーケティング支援を行っている

地域の事業者との連携

匝瑳市の地元企業と連携し、創業支援を実施します

創業スクールではトークセッション、外部環境についての生の声を創業者に伝えていきます



鵜澤 宜広

Yoshihiro Uzawa

八日市場瓦斯株式会社
代表取締役
株式会社しおさい電力
代表取締役
匝瑳市倫理法人会副会長

創業約70年、地元密着企業である八日市場瓦斯株式会社の代表取締役。別法人の株式しおさい電気では匝瑳市の脱炭素地域先行計画のソーラーシェアリング事業にパートナー企業として参画している。また、八日市場エリアの各所団体に所属し、地域創生の一役を担っている



高坂 勝

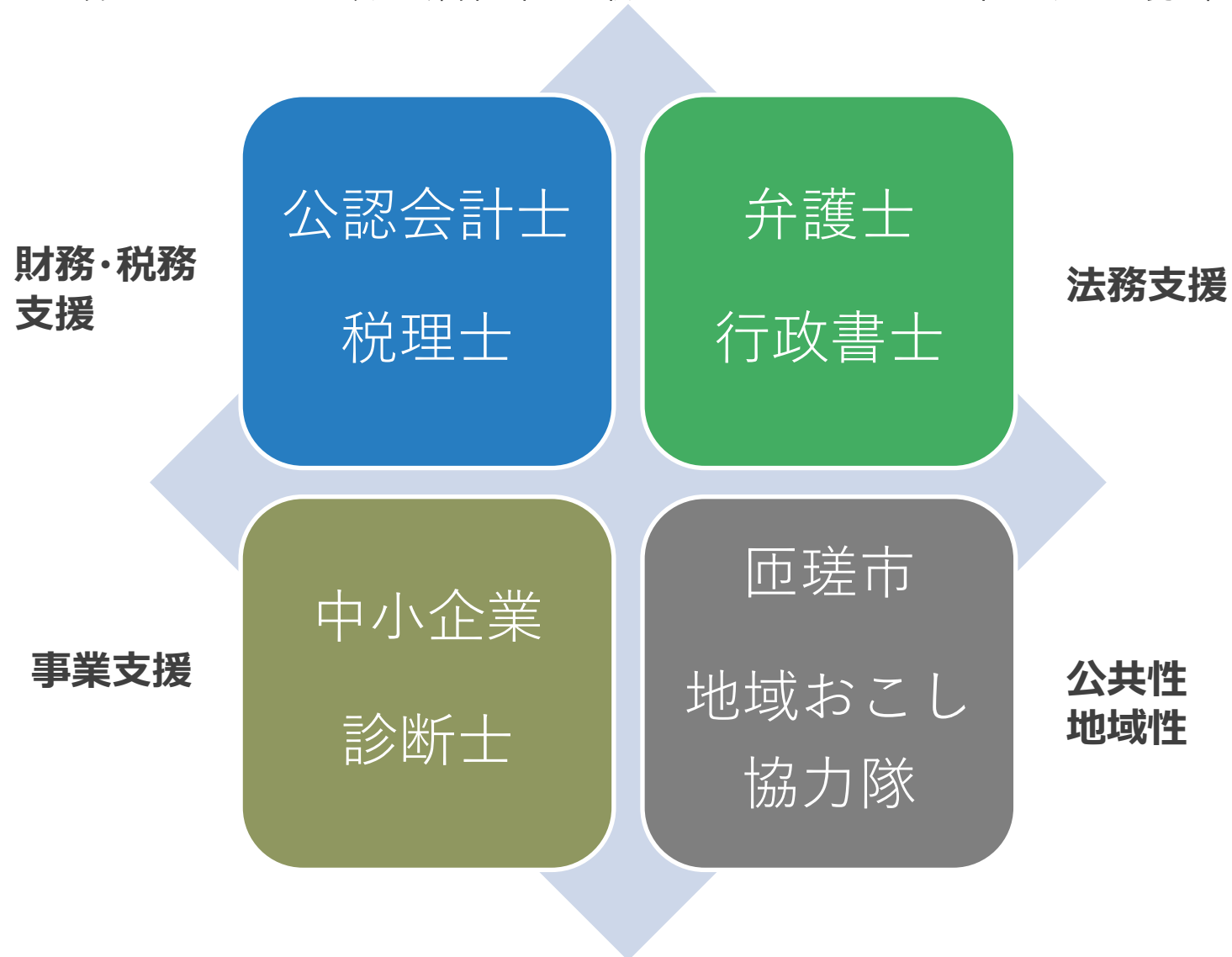
Masaru Kohsaka

株式会社Re
古民家農泊Re
NPO SOSA PROJECT創設運営
関東学院大学経済学部非常勤講師

1970年神奈川県横浜市出身。大学卒業後、流通業に就職。脱サラ後1年間の国内国外の旅を経て独学で料理を学びつつ社会運動に片足を移す。2009年から匝瑳市で米作りを始め、二拠点移住へ。経済成長手技に異論を唱え数々の著書を発行、「週休3日」「半農半X」を実践し時代を先導してきた

— スペシャリストが集結し、スタートアップ支援から地域活性化へ

当団体は、匝瑳市を始めとした地域の活性化に協力いただける士業の方を募集しております



匝瑳市について

1. 匝瑳市の概要

千葉県北東部に位置し、東京の都心から約 70 km 圏内、県庁所在地の千葉市から約 40 km、成田空港からは約 20 km の距離にある。総面積は約 101.52 km²。

市の主要部分は平たん地で土地改良により整地された広大な田園地帯、海洋性の温暖な気候で、年間平均気温は 16°C。

人口は33,504人（令和5年4月）

増減率は千葉県下54市町村中41位

60行政区域中47位

令和4年4月に過疎地域に指定

特産品は植木、農産物

（コシヒカリ、味噌、赤ピーマン、千葉若潮牛）



匝瑳市の市章



匝瑳市について

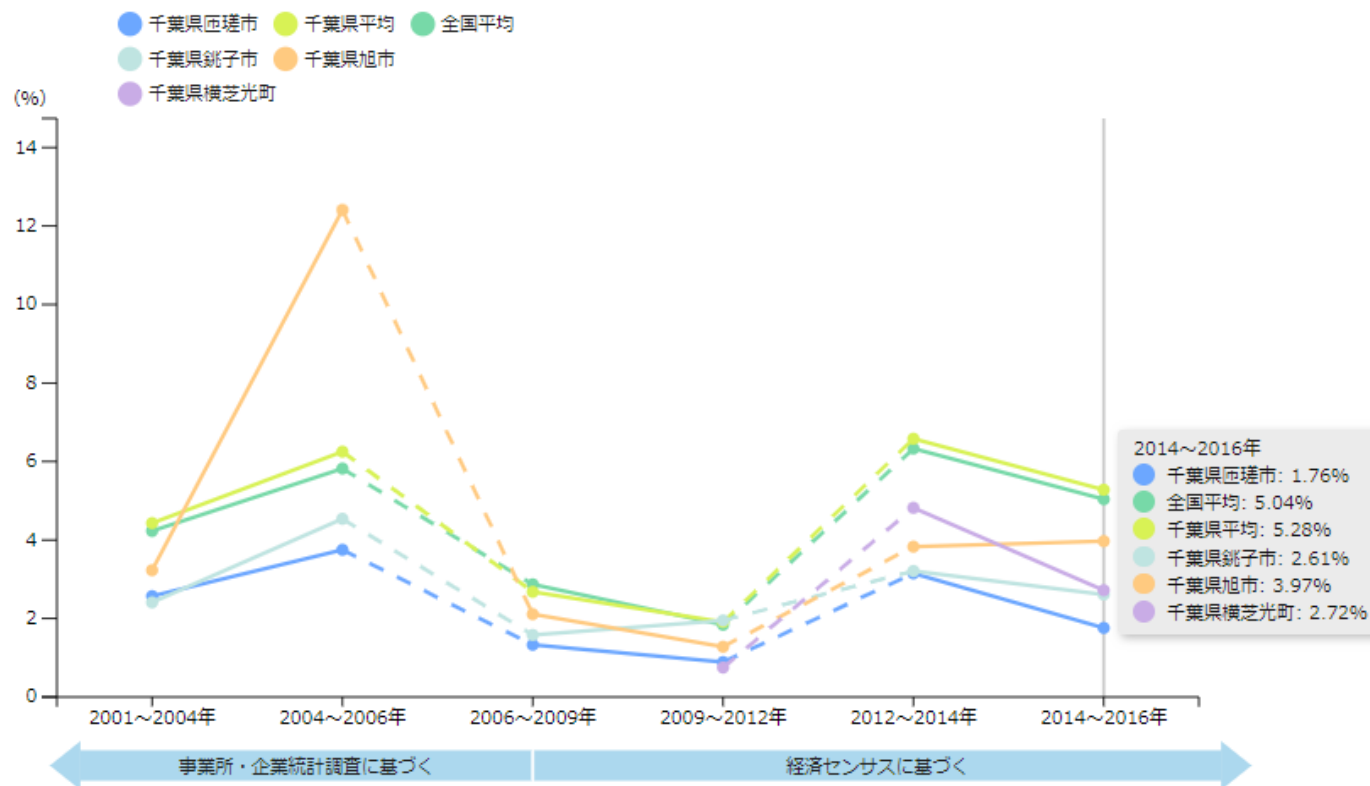
2. 匝瑳市の創業の現状

匝瑳市の2014年～2016年の開業率は1.76%、隣接自治体（旭市 3.97%、横芝光町 2.72%、銚子市 2.61%）と比較して最も低い

現在の創業支援策

- ・ 商工会による創業相談
- ・ そうさ創業塾
- ・ 空き店舗活用支援事業補助金
- ・ 創業資金利子補給金
- ・ 高校生向けの起業塾

創業比率



【出典】
総務省「事業所・企業統計調査」、総務省「経済センサス-基礎調査」、総務省・経済産業省「経済センサス-活動調査」

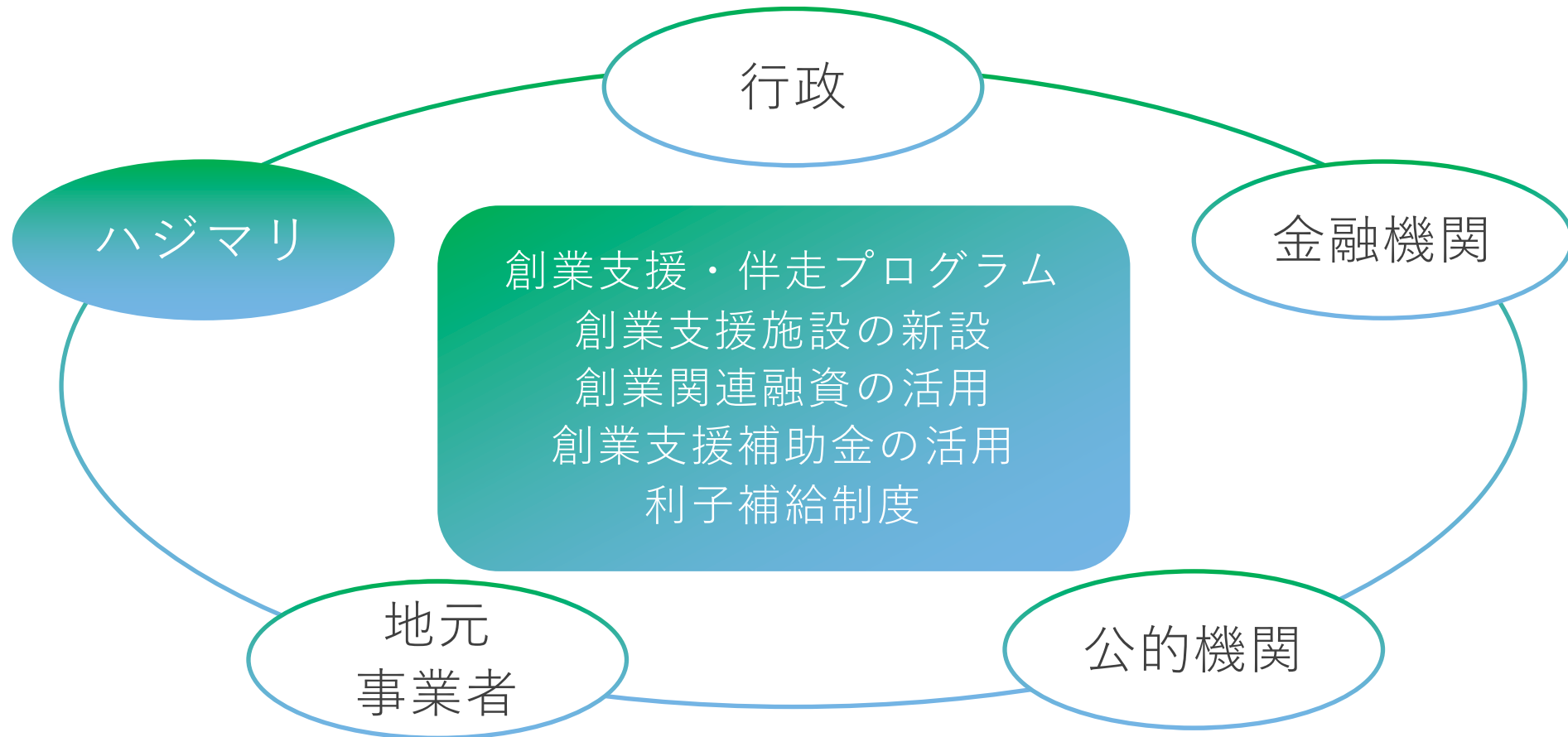
【注記】
「平成21年経済センサス-基礎調査」及び「平成24年経済センサス-活動調査」では、新設事業所の定義が異なるため、「2006-2009年」及び「2009-2012年」の創業比率は、前後の数字と単純に比較できない。

【その他の留意点】+

何を目指すのか

匝瑳市及び周辺地域の創業支援を通じて地域経済の活性化に貢献する

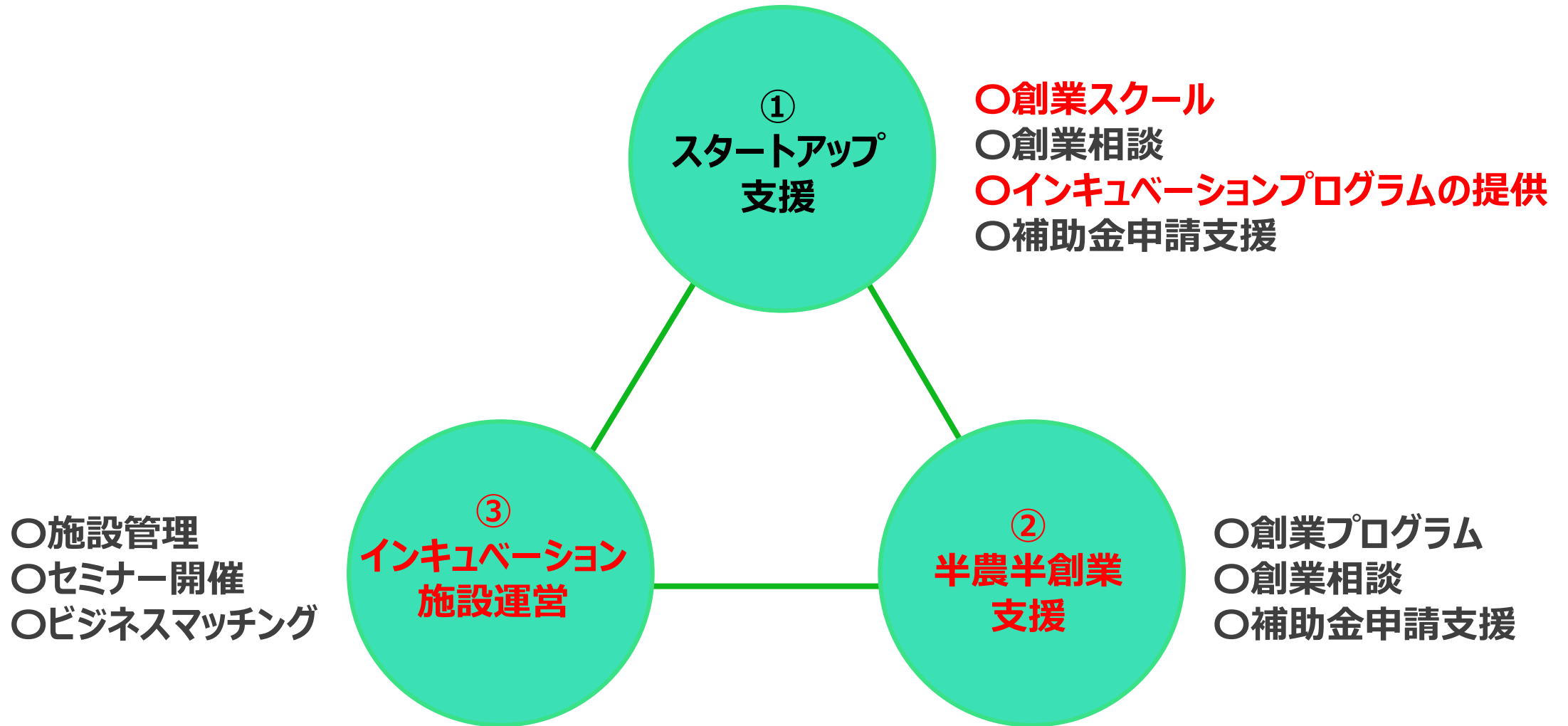
創業者の増加を通じて雇用の場の創出、新たな商品・サービスの供給、新陳代謝の促進など地域経済の活性化に貢献します。開業率を高めるための創業支援体制「SOSA エコシステム」の一旦を当団体が中心となってその役割を担います



02

事業内容

当団体の事業領域



創業スクール

創業スクールを匝瑳市から受託し、創業セミナーを開催
※産業競争力強化法に基づく特定創業支援事業

- ・開業のいろは（事業を始める準備）
ビジネスプランの重要性と概要・ビジネスプランの検討
- ・資金管理と財務会計（お金の流れを学ぼう）
ビジネスゲームによる資金計画、収益計画
- ・資金調達と販売促進（アイデアと発信）
マーケティング・SNS活用・外部環境分析
- ・創業社長、地元の社長の話から学ぼう
トークセッション、ビジネスプラン発表会

- ※フォローアップ面談を受けた方には
1. 後日、専門家との個別相談が可能(無料)
 2. 小規模事業者持続化補助金の創業枠の活用



インキュベーションプログラム

「インキュベーションプログラム」は、新規事業を立ち上げるスタートアップ起業家や事業会社の新規事業担当者などを対象に、リソース（ヒト、モノ、カネ、情報などの経営支援、開発やデザインなど）を提供して新規事業の創出・立ち上げを目的としたプログラムです

国内では、ベンチャーキャピタルが主体となり3~6ヶ月間のインキュベーションプログラムを提供することが主流ですが、ソフトウェア開発会社やコンサルティング会社、オープンイノベーション事業体などもプログラムの提供を進められています



メンタリング



ネットワーク活用



伴走型支援

匝瑳市独自の取り組み「半農半創業」の促進

NPO法人SOSA PROJECTと連携し、半農半創業を支援します。

匝瑳市を始めとする周辺地域では、スローライフ、半農半Xといった新たなライフスタイルを求め、移住される方が多くいらっしゃいます

「半農」については、現在はNPO法人SOSA PROJECTの高坂勝が農業プログラムの支援と住まい支援を実行し移住者を募っていますが、当団体が創業支援プログラムを実行し、農業をやりながら創業する「半農半創業」を作っていきます

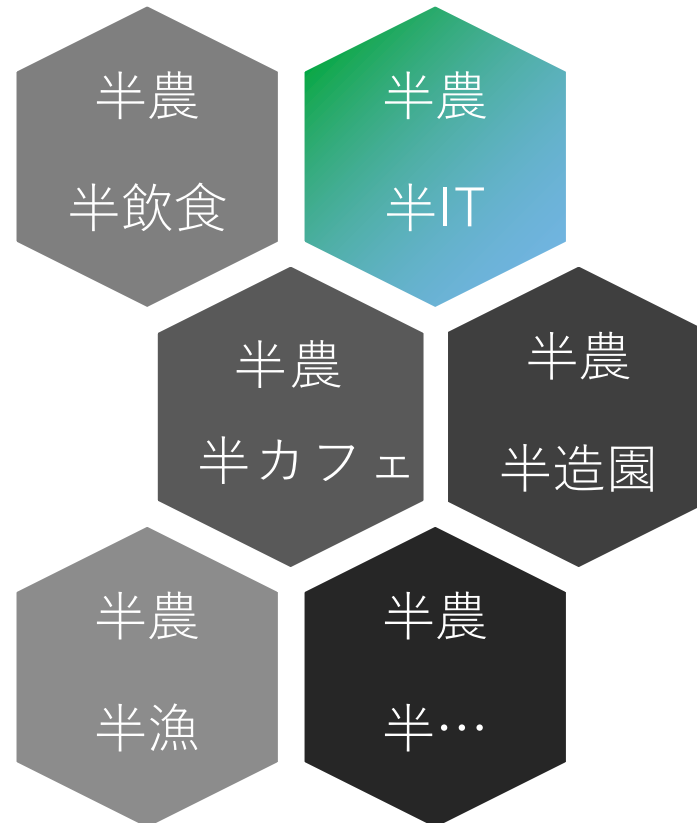


「半農半創業」とは

半農半Xの「X」で生業的創業を行う新たなスタイルです。

匝瑳市が「ハジマリ」となり、ブランディングしていくことで、他地域からの移住者を増加させると同時に創業者を増加させていき、経済循環を形成していきます。

半農半創業では、半農によるコスト低減、初期投資の小ささによる失敗後に再起可能性があります。移住後に自身のやりたいことにチャレンジできる環境を提供していきます。



インキュベーション施設（コワーキングスペース）の運営

匝瑳市が新規に設立するインキュベーション施設の運営を受託いたします
施設運営ノウハウを持った地域おこし協力隊による施設管理と、経営支援のスペシャリストによる創業支援を行うことで、近隣のコワーキングスペースと差別化させた施設運営を行います

- 「しずか＝集中ブースエリア」から「にぎやか＝コワーキング」まで大きなゾーニングを明確に設定することで利便性を向上させています
- 可変性を持たせるため間仕切りの設定は行っていません
- 入居者や利用者のその日のニーズに合わせて場所を選んで過ごすことが可能です



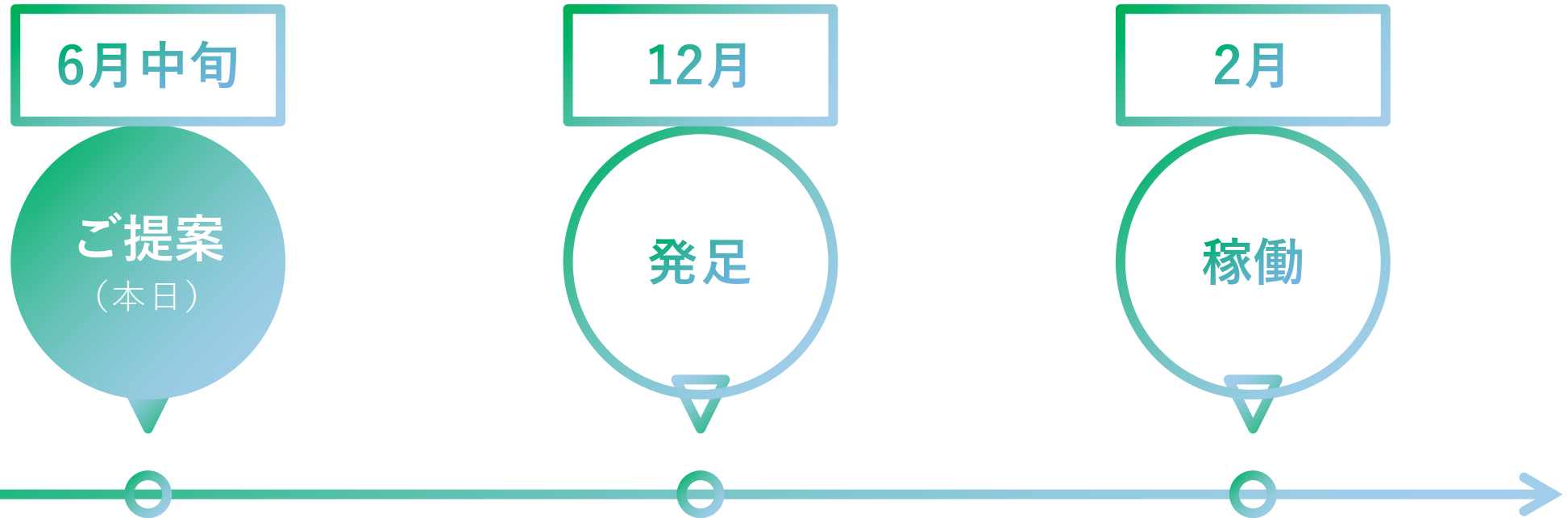
しずか・集中

おちつき

にぎやか・交流

インキュベーション施設（コワーキングスペース）のイメージ

スケジュール



当社の事業に共感頂きましたら
是非入会をお願いします

正式に国の認可を取得し発足します
当初は、独自で創業相談や補助金申
請支援を行っていきます。

当初は、独自で創業相談や補助金
申請支援を行っていきます。
令和6年以降に匝瑳市の創業塾受
託、インキュベーション施設の運
営受託を目指します。

地域のスタートアップ支援を私達の手で